

# 保育おおさか

大阪府社会福祉協議会・保育部会(大阪府保育協議会)

令和6年9月1日

No.589



発行人 森田 信司

編集人 向井 秋久

大阪市中央区中寺1丁目1-54

TEL.06-6762-9001

FAX.06-6768-2426

<https://www.niji-tumi.net/>



焼いも  
美味しいね!

八尾市  
認定こども園  
ハッピーチャイルドレン  
保育園

令和6年度

## 保育士等キャリアアップ研修実施計画

保育部会・保育士会では、令和6年度も「保育士等キャリアアップ研修」を順次実施中です。  
今年度も、皆さまのご参加をお待ちしております。

### 保育部会主催研修

- ①スマイルサポーター養成研修 ※実施中
- ②乳児保育(eラーニング) ※終了しました
- ③幼児教育(eラーニング)

- ◆分野: 幼児教育
- ◆講師: 山本一成氏(滋賀大学教育学部学校教育教員養成課程幼児教育専攻准教授)
- ◆開催時期: ①9月19日～11月2日  
②2月～3月(予定)
- ◆定員: 各500人
- ◆開催形式: オンデマンド形式(講義)と演習
- ④保護者支援・子育て支援(eラーニング)
- ◆分野: 保護者支援・子育て支援
- ◆講師: 山本智也氏(大阪成蹊大学教育学部教授)

- ◆開催時期11月11日～12月27日(予定)
- ◆定員: 500人
- ◆開催形式: オンデマンド形式(講義)と演習
- ⑤マネジメント研修(eラーニング)
- ◆分野: マネジメント
- ◆講師: 矢藤誠慈郎氏(岡崎女子大学) 他
- ◆開催時期: 12月～1月
- ◆定員: 300人
- ◆開催形式: オンデマンド形式(講義)と演習
- ⑥保健衛生・安全対策研修
- ◆分野: 保健衛生・安全対策
- ◆講師: 立花直樹氏(関西学院短期大学准教授)、丸日満弓氏(大阪総合保育大学児童保育学部児童保育学科准教授)
- ◆開催時期: 12月16・18日
- ◆定員: 60人

- ◆開催形式: 集合形式

### ⑦障がい児保育研修

- ◆分野: 障がい児保育
- ◆講師: 木曾陽子氏(大阪公立大学現代システム科学域教育福祉学類准教授)
- ◆開催時期: 2月17・19・21日
- ◆定員: 60人
- ◆開催形式: 集合形式

### 保育士会主催研修

#### ①食育・アレルギー対応

- ◆講師: 小川雄二氏(桜花学園大学副学長/名古屋短期大学教授)
- ◆開催時期: 10月7・8・9日
- ◆定員: 80人
- ◆開催形式: 集合形式

※掲載している日程、講師、開催形式等は現在の予定であり、今後変更となる場合があります。また、受講料は各研修、開催形式によって異なります。  
必ず各研修の開催要項をご確認ください。(事務局)



# 学生向け就職セミナーを開催

調査研究委員会・人材確保グループでは、各法人と学生とのミスマッチの防止と人材の定着を目的に研究を行い、学生向けセミナーを企画・実施しています。7月12日には大阪こども専門学校で『学生向け就職セミナー』実習を終えた今だからこそ知りたい就職のポイント』を開催。セミナー



説明をする調査研究委員

前半のガイダンスでは、次のポイントに絞って学生に説明しました。

## 1 就労条件について

自分にあう条件を見つけれられるように、給与（基本給・固定手当・変動手当）や賞与の支給時期、職員共済や家賃補助、処遇改善等の国や市からの補助金の有無等は求人票にどう記載されているか、休日などの労働条件について職場による違いを説明。

## 2 内定に向けてのポイント

雇用者側が重視している

## 3 先輩からのアドバイス

入職1～2年目の保育者を対象に実施したアンケートをもとに「入職前に不安だったこと」「就職活動をどう乗り越えたか」「就職先を決めたポイント」「保育の仕事を実際にやってみてどう感じているか」などの経験談を踏まえた、保育の仕事の魅力を発信。

### 学生との意見交換

就職への不安がある学生から次の質問や意見が出た

した。

- 職員同士の人間関係は良好か？ 就職して先輩たちとやっていけるのか？
- 給与と業務内容・業務量は見あっているのか？ 仕事が増えたら手当があるのか？
- 書類がどのくらいあるのか？ 電子媒体か、手書きか？ 実際のどれくらいのレベルのものを作成しないといけないのか求人票からは見えてこない。
- ピアノに自信がないが、保育者としてやっていけるか？
- 就職を考えている施設で職場体験をやってみたいが、可能なのか？
- 男性保育者は現場から必要とされているか？ また、どのような姿を目標としたらいいか？
- 働く時、髪を染めたりパーマや化粧をし



熱心に質問する学生

たりしてもいいのか？  
いろいろな子どもと関われる複数施設をもつ大きな法人を考えている。

● 大きな定員の施設に比べて小規模保育園は仕事量が少なそうだから、そこから慣れていきたい。

● 内定は10月までには決めた。

● 特に「職場の人間関係」に関する質問が多く、どの学生もその回答に興味深く聞いていました。また、「給与額だけでなく人間関係が良好で、自分らしさを出せる職場を探したい」という学生が多いと感じました。

### セミナー後の学生の声

● 現役の保育士さんや園長先生に直接お話を聞けて、とても勉強になりました！

● 園の方々が話やすく、聞きたいことを聞けました。参加してよかったです。

● 実習で見たことを他の園ではどのように

されているのか気になっていたもので、いろいろな園の方法を知ることができてよかったです。

● 園で働いている人から話を聞いたり、就職のポイントを教えていただけて自分の力になった。

● 保育士さん同士の人間関係、子どもや保護者との信頼関係の築き方をもっと聞きたいです。

最後に大阪こども専門学校から「学生の確保もたいへんだが、何より養成校にきた学生を保育業界へ送り出すことの難しさをここ数年実感してる。施設の先生方にも実習等で学生を受け入れる際は、子どもと関わる楽しさを伝え、学生を支えていただきた」と切実な思いを話されました。

（調査研究委員T・I）

### 会員の皆様へ

本活動の趣旨をご理解のうえ、お知り合いの学校や教員へ是非ともご周知いただきたくお願い申し上げます。  
お問合せは保育部会事務局まで。



昭和46年に建設された鉄筋コンクリート造2階建ての当園園舎は当時、先進的なものであったと思います。その後、耐震補強や大規模修繕が行われ、民営化により当法人に移管されてから早くも17年。駐車場整備やトイレ改修など、利用者にとって有効な改修を進めたものの、すでに築53年の経年劣化は厳しく、雨漏りやクラックなどの問題が山積みで建て替えを協議中です。しかし、見学を含めご来園の皆さんから、「この卒業生さんですよ！ 変わってないな」と言われたり、当時のできごとをお聞きしたりすると、同園には皆さんにとって外せない歴史と想いが詰まっているのだなと心に響きます。

形あるものは、いずれはなくなっていくのでしょうが、可能な限り、子どもたちの記念作品や写真、資料などを後世へ引継ぎたいものだと思います。今日のこの頃です。

（編集委員H・K）

みんなが主役！  
明るく楽しくなる  
保育現場の秘訣！

# 保育のまど

197

## 実践！～コーチングコミュニケーション応用編～

### 「承認」

ほめ育シニアコンサルタント

中園 暁子 氏

前回のコーチングの基本「傾聴・質問」に続き、今回は「承認」についてです。

#### ◆ほめられたのにムカつく？

「君はホントにえらいね」。生徒の名前もすぐ覚えるし、あいさつ指導も真面目にやるし尊敬するよー」昔、上司のこういう言葉に、私は心からムカついていました（笑）。「関東弁」を差し引いても、「バカにされている」と感じたからです。これには二つの原因がありました。

一つは、上司のほめ言葉が「評価」になってしまっていたことです。「〇〇ができたからほめる」のは、条件付きの承認。「できなかったらほめない」ことになり、ほめられた相手は、反発を覚えたりプレッシャーを感じたりしやすいとわかっています。できたことや結果をほめることは時に必要です。でも、「結果しかほめない」と、逆に相手に「結果を求める」ことにもなり、気を付ける必要があるのです。先の上司のほめ言葉にムカついていたもう一つの原因は、当時の私が自分のこ

とを「肯定していなかった

ことにあります。当時の私は、自分のことを「頭がいいわけでもなく、何かができるわけでもないダメな人」と思っていました。だから、人のほめ言葉を素直に受け取れずにいたのです。「そんなはずはない」とか「何か裏があるんじゃないか」と、かなりひねくねていました（笑）。あきらかに私の課題だったとも気づかずに。後に、上司は本気でほめてくれていたとわかるのですが、残念ながら当時の私はその気もちを受け取っていませんでした。

そんな私が転換したきっかけは、子どもたちでした。どうすれば子どもたちに自信をもってもらえるのか、どうしたら彼らの力を最大限に伸ばせるのかを考えていたとき、何を読んでもどのセミナーを聞いても「自分を肯定すること」に行き当たったのです。「自分を肯定すること」とは、「好き嫌いではなく、そのままの自分を受け入れること」です。◆自分を肯定するということでは自分のことを「頭

がいいわけでもなく、どんくさい。でも、頑張るときは頑張るし一生懸命だし、わりといい人だし、いいんじゃない？」と思っていました。厚かましいかどうかは置いておいて、良いことも悪いと思えることも受け止める、がポイントです。

こうして「好き嫌いではなく、そのままの自分を受け入れること」がわかり、少しずつ肯定できるようになったとき、気づいたことがあります。それは「相手も同じではないか？」ということです。相手には短所もあるけど良いところもあるし、本人も気づいていないことがたくさんある、ということ。自己肯定は自己理解と、相手への理解を深めることになりま。ポジティブ思考のスタートも「良いも悪いも受け止めてから」が大前提です。成長しないわけがない、ということですね。あなたは、自分のことを肯定していますか？

#### ◆事実を伝える

さて、先の上司のような誤解を招かない、承認・伝え方とはどんなものでしょ

う。それは「事実を伝える」ことです。まず、「良い・悪い」をいったん手放します。相手が子どもであれば「ひとりで運んだね」「全部食べたね」「大きな声を出したね」といったものです。「実況中継」の形です。

大人が相手でも「靴を並べてくれたんやね」「〇〇ちゃんのお母さんと話してたね」「昨日も一昨日も、一人で残ってたね」などです。「事実」だけなのでそこに「評価はありません。事実を伝えられて嫌な気持ちになる人はいないのではないのでしょうか。相手は、自分のことを見ていてくれたんだ」と受け取ることでしょう。一見、マイナスに見えることも「昨日しんどそうにみえたよ」と伝えます。評価を入れず「事実を伝える」ことで、「見てるよ」というメッセージが伝わり、安心感を与え信頼関係を築くことができます。

#### ◆人間の三大渴望

話は変わりますが、人間には、誰もがもっている欲求が三つあると言われています。それは「受容された

い」「承認されたい」「重視されたい」という「人間の三大渴望」です。人間は常に「自分を受け入れてもらいたい」と他人からの受容を求め、「自分の良さを理解し、認めてもらいたい」と承認を欲しがり、「私を特別な存在と思ってほしい」と重視されたいと願うそうです。

昔の私であれば、こういう説すら「そんなことないわ！」と退けていましたが、今の私は「そうよねえ。受け入れてほしいし認めてほしいよねえ」と受け止めます。そして、だからこそ「まずは自分から」なのです。「コミュニケーションの起点は自分」。自分から相手に「承認」を伝えていくことが大切です。

#### ◆終わりに

「ほめる」が苦手な方も自分を肯定したり事実を伝えたりすることならできるかもしれません。チャレンジしてみてくださいね！

次回は10月号で「モチベーションの高め方」をお届けします。





## 枚方市

## 感謝を表せる

## 子どもを育む

## 大峰いなほこども園

幼保連携型認定こども園

**今** 年の4月、大峰いなほこども園は「第二光の峰保育園」から園名を変え、認定こども園として新たなスタートをきりました。近くには田畑が広がり、枚方市内最大の山田池公園も徒歩で行ける距離にあり、子どもたちが

自然にふれられる環境にあります。

白を基調にした異国の雰囲気、白を基調にした異国の雰囲気が漂う園舎内の保育室は全て1階にあり、異年齢児と関わることができるようになっています。

園庭は二つあり、第一園庭は運動ができるよう人工芝が敷かれています。一方、第二園庭には、砂場や固定遊具、菜園があります。園舎も園庭も清潔で、子どもたちはいきいきと生活していました。

子どもたちいろいろな活動や経験を通して、将来自分の好きなことを自分で選択し

てほしいとの思いから

月1回、外部の指導員を招いて、「ラグビー指導」「サッカー指導」「スイミング指導」「ダンス指導」「和太鼓指導」「リズムジャンプ指導」「体育指導」を行って

います。また、すぐ近くの田畑で米・イチゴ・タマネギなどを栽培して収穫されています。



西洋の雰囲気がある園舎



食べ物から感謝の気持ちを育む

す。理念の「ありがとうと感謝の言葉を表現できる子どもたちを育む」の実現に向けて努力をされている園でした。

(編集委員 T・I)

## 堺市

## 3施設が連携して子どもに向き合う

## 鳳西こども園

幼保連携型認定こども園

## 鳳

西こども園は定員約140人の本園、定員30人の分園、定員12人の企業主導型保育施設の3施設がJR阪和線鳳駅近辺で連携して運営されています。分園は0歳児〜2歳児の施設で、3歳児になると本園が2号認定とし

て受け入れます。また、企業主導型保育施設も3歳児になると本園が1号認定として受け入れます。

3歳児クラスからは3施設の間児が1つのクラスとなるため、2歳児クラスの時点で園児同士の交流や職員もちあがりな

どの配慮、



▲暑さ指数の隙間を狙ってプール活動

そして、行事や経験の差がないように職員の意識の統一も心がけておられます。

子どもたち

ちにとつて

の最善は何

かを園全体

で話しあっ

て良い案を

取り入れ、

毎年行事や

教育・保育

内容に細や

かに変更さ

れています。

す。例えば、

去年までは、市全体の熱中症

指数を参考に活動を制限され

ていましたが、今年からは熱

中症指数計を購入して適時計

測し、できるだけ外で活動で

きる時間を確保されています。

場所によって数値が異なるため、活動できる時間が例年より確保できたそうです。「大きな変化は気づかれやすいが、気づかれないような細かい改善にこそ力を入れたい。そんな小さな変化が数年後の子どもたちの育ちにつながれば」と園長先生は語られました。

(編集委員 R・I)

